

2010年度

科目名	都市社会学A			
担当教員	山口 暁			
配当	人社2		コード	22510
開期	前期	講時	火曜日2限	単位数 2
授業テーマ	都市の生活空間と人間の係り方について理解すること			
目的と概要	<p>現代社会の都市への多数の機能の集中と人口の密度の集中は様々な都市問題を発生させている。それらが今や都市住民の生活を圧迫し始めており、また阪神淡路大震災は都市生活の快適さと隣合わせの都市の脆さを現実のものとして人々に見せてくれた。地球のグローバル化が言われる今、自分達の生活を見直すきっかけとなるように都市の意味とその役割について共に考えていきます。</p>			
成績評価法	授業への参加度10% 時間内レポート10% 課題レポート20% 及び期末テスト60% を含む総合評価			
テキスト	使用しない			
参考書	<p>都市社会学 倉沢 進 アカデミア出版会 都市社会の人間関係 森岡 清志 放送大学教育振興会 都市思想(上. 下)西岡 幸治 NHKブックス</p>			
履修に当たっての注意・助言	資料として、新聞の記事などを使用します。履修者も普段から新聞・テレビなどのニュースに注意する週間をつけてください。			
講義計画				
<ol style="list-style-type: none"> 1. はじめに・都市社会学について 2. 都市の概念 3. 都市の発生と本質 4. 都市社会学理論 (シカゴ学派を中心に) 5. 都市社会学批判 6. 日本の都市社会学 7. 人間生態学と都市社会学 8. 都市化とアーバニズム 9. 都市化の時代 10. アーバニズムの理論 11. アーバニズムと都市の生活様式 12. 日本の都市化の問題 (1) 13. 日本の過疎化の問題 (2) 14. 日本の都市の内部構造 15. 日本都市の類型 <p>以上は、一応の目安です。実際の時間数に応じて前後関連項目を関係づけて講義することもあります。</p>				